

No-Dig Today

季刊 ノーディグ トゥデイ

環境にやさしい非開削技術

JAPAN SOCIETY FOR
TRENCHLESS TECHNOLOGY

2020
Jan.
No. **110**

目次

3	● 令和2年 年頭のご挨拶	(一社)日本非開削技術協会会長	森田 弘昭
4	● 写真速報 NO-DIG FLORENCE 2019 国際会議・展示会 第3回管路更生大学を開催／第30回非開削技術研究発表会(2019年)		
7	● 特集／大中口径管路の非開削建設技術		
8	● 特集のねらい	(株)奥村組(本誌編集委員)	植木 貴幸
	・ 総論 下水処理場の統廃合等が必要とされる大中口径導水管の推進工法設計事例 (既設構造物到達、超軟弱シルト層などの課題を克服するために)	(株)JS東部支社東京総合事務所プロジェクトマネジメント2部	林 俊一
13	・ 超大口径管推進工法による長距離推進の施工について	佐藤・遠藤特定建設共同企業体石巻作業所所長	坂口 太郎
21	・ ボックス推進工法を用いた国道横断地下通路築造事例	(株)アルファシビルエンジニアリング	池田 裕治
28	・ アルティミット工法での特殊条件における施工の取り組み	アルティミット工法協会	須藤 洋
35	・ マッドマックス工法の大口徑への対応	ジオリッド協会会長(株)ウイングス代表取締役	脇田 清司
43	・ 大中口径管岩盤掘進に挑む CMT工法による岩盤推進施工例	CMT工法協会広報担当	岡村 道夫
52	・ φ2200mm泥濃式推進工法としての国内最長且つ超近接施工実施報告について	(株)協和エクシオ	松本 譲司
60	・ 変化の多い互層土質と高礫・高透水性地盤を克服するハイブリッドモール工法による推進	ハイブリッドモール工法協会事務局	辻 清
66	・ MAX推進管での施工対策例	栗本コンクリート工業(株)東京支店	竹澤 真明
71	・ 雨水貯留に貢献するWジョイント管	藤村クレスト(株)	吉本 勝彦
78	● 談話室 これからも下水道	管清工業(株)(本誌編集委員)	越智 茂
80	● 海外イベント報告		
	1・ NO-DIG FLORENCE 2019 参加顛末記	NTTアクセスサービスシステム研究所主任研究員	日吉 健至
84	2・ スイス非開削技術現場見学記	東京電力パワーグリッド(株)人材開発センター研修総括グループ	中村新次郎
88	● 国内イベント報告		
	1・ 令和元年度土木学会全国大会参加報告	東京電力ホールディングス(株)(ソーシャルコスト検討委員会委員)	松永 浩
90	2・ 「下水道管更生技術施工展2019金沢」開催 ～更生工法分野の最大の施工展～	(公社)日本下水道管路管理業協会常務理事	井坂 昌博
93	3・ 「OYOフェア2019」参加報告	川崎地質(株)(本誌編集委員/地下探査技術委員)	鈴木 敬一
97	4・ つくばフォーラム2019 レポート	アイレック技建(株)非開削推進事業本部第一技術部	石川 巧太
100	5・ 下水道管の再構築工事における地中障害物撤去推進工法施工見学に参加して	川崎地質(株)戦略企画本部技術企画部	草茅 太郎
103	● No-Digニュース 日本大学生産工学部土木学科で第3回管路更生大学を開催	No-Dig Today編集室	
104	● 第30回非開削技術研究発表会に参加して	(株)協和エクシオ(本誌編集委員)	河西 一嘉
109	● 事務局報告 NO-DIG FLORENCE 2019 国際会議・展示会報告	(一社)日本非開削技術協会事務局長	角川 順洋
115	● UP DATE		
116	● Back Number		
119	● 委員会		
120	● 編集後記	(公財)水道技術研究センター(本誌編集委員)	中川 慶太

日本非開削技術協会(JSTT)の 主な活動

■ 非開削技術研究発表会
非開削技術に関するソフト、ハード両面の
様々なテーマに関する研究論文を幅広く募
集し、発表・討議いただく研究発表会を開
催しています。

■ 非開削技術講演会
非開削技術に関する時々の話題をテーマ
に、それに関連する技術者や学識経験者に
よる技術講演会を開催しています。

■ 非開削技術見学会
非開削技術を扱う施工現場や材料工場、
試験ヤード等の中から非開削技術者に興
味ある対象を選定し、見学会を開催して
います。

■ 非開削技術講習会
当協会で制定したマニュアル等の講習会
や他協会と協力して非開削技術講習会を開
催しています。

■ 工法ナビゲーションシステム



多種・多様な非開削技術の中から、技術
者が必要とする条件にあった技術・工法を
ウェブ上で容易に検索できるシステムを運
用しています。

■ 国際会議、展示会
国際非開削技術協会 (ISTT) では毎年、
世界の都市の一つで非開削技術に関する国
際会議・展示会 (No-Dig 国際会議) を開
催しています。この会議には、世界各国か
ら非開削技術に関する最新の論文が発表さ
れ、また種々の非開削関連システムの展示
が行われます。JSTTでは、参加される方
への支援を行っています。

〇提携媒体

Trenchless International

※ 特集および投稿記事は、著者の責任において執筆された記事であり、必ずしも日本非開削技術協会の見解ではありません。
※ 技術記事などにはキーワードを付与しています。これによりJSTTホームページでの検索ができます。

表紙の写真：フィレンツェの街角(イタリア)

IATT (イタリア非開削技術協会) 事務局のあるローマからイタリアの高速列車「フレッチャロッサ」に乗って約1時間半でフィレンツェに到着します。1982年に街全体が世界遺産に登録され、歴史的建築物として注目されている写真中央の大聖堂や礼拝堂、世界的にも有名な作品を展示している美術館など、魅力的な場所がたくさんあります。昨年9/30～10/2の期間に「NO-DIG FLORENCE 2019国際会議・展示会」がフィレンツェで開催されました。そのときの街角での写真です(撮影者:角川順洋事務局長)。